

市測協だより

(第46号)

平成26年1月発行

一般社団法人 福岡市設計測量業協会

福岡市中央区薬院1丁目6番16号
〒810-0022 百田興産ビル201号
TEL (092) 751-8246
FAX (092) 751-2271

<http://www.f-shisokukyo.or.jp>
E-mail: info@f-shisokukyo.or.jp

福岡市長
高島 宗一郎



新年あけましておめでとうございます。

福岡市設計測量業協会の皆様方におかれましては、
つつがなく、新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、福岡市の公共事業の推進に、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げますとともに、昨年2月に防災協定の締結をいただき、迅速な防災活動のご支援につきましても、お礼申し上げます。

さて、福岡市は、昨年5月に人口150万人を突破しました。このことは、福岡市が住みたいまち、働きたいまちとして評価されている証であり、福祉制度や子育て支援の充実、都市基盤の整備、都市の活力向上など、これまで取り組んできたまちづくりの成果の現れだと感じております。そうした意味でも皆様には感謝しております。

昨年、「福岡市総合計画」の実施計画にあたる「政策推進プラン」を策定しました。今後はこの新しいプランに沿って施策・事業を着実に進め、生活の質の向上と都市の成長の好循環を創り出し、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」をめざし、新しい時代の都市づくりにチャレンジしてまいります。

昨今の建設行政を取り巻く環境といたしましては、昨年末に成立した「国土強靱化基本法案」において、インフラ老朽化対策や防災・減災対策等の課題が見直され、それに対応するため、公共事業予算の充実が図られるなど、公共事業の必要性が再認識されております。

また、公共事業を担う地場企業の経営安定化は、地域の活性化や雇用の維持という観点からも重要な課題であると認識しております。そのため、今後も地場企業の健全な経営環境を確保するため、可能な限り地場企業に優先して発注することや、早期発注など、さまざまな対策に積極的に取り組んでまいります。

今後とも、事業の推進にあたりまして、会員の皆様には、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、この新しい年が、貴協会の会員の皆様にとって素晴らしい年でありますよう祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

写真：福岡市庁舎

一般社団法人 福岡市設計測量業協会(市測協)会員はふくおかを愛し、ふくおかの発展に全力をつくします。

新年のごあいさつ

一般社団法人 福岡市設計測量業協会
会 長 上 田 欽 三



新年あけましておめでとうございます。

平成26年の新春を健やかに迎えのことに心よりお慶び申し上げます。

昨年は、当協会にとって大きな変化と進歩の年であったと考えられます。

まず、平成25年2月15日に、念願でありました福岡市と『防災支援活動に関する基本協定書』を締結したことであります。

これに伴い、防災委員会が災害行動計画の策定と演習の実施を行い、協会員全員が参加する行動を実施しました。

次に行政連絡協議会で『南区ブロック』・『博多区ブロック』・『西区ブロック』・『東区、中央区、早良区ブロック』・『城南区ブロック』の5ブロックで顧問の市議員の先生方と協会員との勉強会を開催しました。そのほか、技術講習会、資格取得試験勉強会等、協会員全体で行動する行事が増えたことは、今までにない成果だと思っております。

安倍政権は、アベノミクスの一環として社会基盤整備を強力に推進していることもあって、九州への波及効果も十分期待されます。

さらに、12月4日には、強くしなやかな国民生活を図るため『国土強靱化基本法』が成立しており、ますます私たち、測量設計の技術者が求められることになると思われます。

今年も、全員で協会が発展するように頑張りましょう。



理事会報告

8月 5日 ・福岡市へのPR活動実施
～7日 福岡市の各部局・各区役所等

8月19日 ・福岡市へのPR活動実施報告
・平成25年度経営者研修会について
・平成25年度技術講習会について
・平成25年技能功労者表彰者推薦報告
・役員選考方法アンケートについて
・企画部会からの報告について

9月19日 ・平成25年度経営者研修会について
・新規正会員の入会金
及び年会費の運用基準について
・平成25年度技術講習会等について
・福岡市当局との意見交換会について
・役員選考方法アンケート集計について

10月22日 ・平成25年度中間事業報告
・新入会の承認について
ダン技術設計(株)・(株)イーディーシー
・委員会・部会報告
技術委員会・総務部会・行政連絡協議会
・選挙管理委員会の設置について

12月10日 ・福岡市との意見交換会報告
・福岡市へのPR活動配布箇所の確認
・市測協だより(第46号)について
・役員選挙管理委員会の設置について
・平成26年新年賀詞交歓会について
・新入会の承認について
日本ヒューム(株)福岡支社



防災委員会活動報告

防災技術士会 福澤一博

今年度、防災委員会では、平成25年2月に福岡市と締結した「防災支援活動に関する基本協定書」に基づき、「平成25年度防災支援活動計画書」を定め、計画書に基づき支援活動を実施してきました。

平成25年度のこれまでの主な活動内容としては以下に示すとおりです。

1. 平成25年4月23日 防災委員会開催

会長、副会長を含めた担当理事7名、及び市測協の部門別技術士会のメンバー募集で決定した防災技術士会8名、計15名による防災委員会会議を実施し、「防災支援活動」に関する内容説明、「防災支援フロー」、「防災支援活動組織表」、「平成25年度防災支援活動計画書」および「防災支援活動に関する手続き」等の説明があり、防災連絡演習の実施について了承が得られました。

部門別防災技術士会

登録部門	会社名	氏名	
道路部門	(株)西部技術コンサルタント	松尾 涼二	
河川、砂防及び海岸・海洋部門	(株)スリーエヌ技術コンサルタント	福澤 一博	副会長
土質及び基礎部門	産業開発コンサルタント(株)	桑名 邦夫	
鋼構造及びコンクリート部門	(株)アジア建設コンサルタント	渡辺 充郎	
上水道及び工業用水道部門	福岡建設コンサルタント(株)	竹崎 史郎	
下水道部門	都市企画センター(株)	阿部 静夫	会長
農業土木部門	(株)スリーエヌ技術コンサルタント	木村麟太郎	
港湾及び空港部門	(株)エムテックエンジニアリング	松本 秀満	

2. 平成25年6月7日 「第1回防災網演習」

午前11時から会員全社による防災網演習を実施し、連絡後1時間以内での回答率が96%でした。

事後アンケート等を参考に、防災連絡網の見直し、連絡方法(連絡手法)の改善を行う必要性が実感されました。

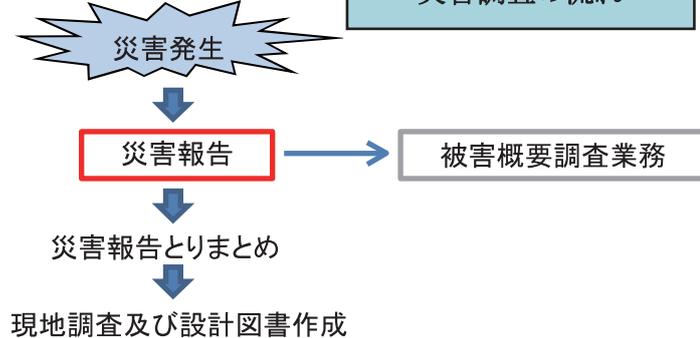
主な改善点は、夜間、休日の連絡手法、大規模災害時による停電時の連絡手法等が上げられています。

3. 平成25年9月25日 「平成25年第1回技術講習会(災害支援活動に関して)」

福岡市職員11名を含む49名(23社)の出席で開催された技術講習会の一部として、災害応急調査要領の講習会を実施し、「災害復旧事業とは」、「災害復旧事業に関して」の2題を会員向け講習として実施しました。

災害復旧事業の基本事項の説明と災害応急調査の事例紹介(平成24年北部九州豪雨災害)を行い、実際の災害発生時の対応方法や注意事項等について講習を実施しました。

災害調査の流れ



近年は、異常気象などに起因すると思われる「集中豪雨」や台風通過による被災や頻発する地震などにより、災害が発生する可能性が高くなっています。

災害支援は、災害発生から限られた時間内で災害査定、復旧工事発注までを対応することになり、工程管理は、タイトであり、日常業務に加算したものが必要となります。

したがって、災害支援の対応に当たっては、日常業務の余力工程管理を行うことが重要であると考えます。

(株)西部技術コンサルタント 松尾涼二

現在のところ、幸いなことに福岡市において大きな災害が発生しておらず、福岡市からの災害復旧要請も受けていません。

しかし、台風による大雨警報、洪水警報の発令時は、事務局に事務局長、防災委員長が待機していました。

大雨災害に対しては、警報等による事前情報が届くが、地震等の予期せぬ災害に対しては、事前情報がない状態での対応が必要となり、混乱が予想されます。

また、夜間、休日等の福岡市からの災害復旧要請をどのように受け、発信するかについても検討する必要があります。

防災委員会としては、来年の梅雨期までには、本年度で見えてきた不具合の改善を協議し、「災害行動計画」の内容の充実を図って行きたいと考えています。

福岡市との意見交換会開催

11月21日、福岡国際ホールにおいて、平成25年度福岡市との意見交換会を行った。

当協会木本副会長より、福岡市各担当部局から参加された方々へ、意見交換会の場を設けて頂いたお礼を述べ、さらにより良い市測協を目指しますと開会挨拶を行った。福岡市財政局の宮本技術監理課長からは、日頃の設計測量業務への協力のお礼と、2月に締結した「防災支援活動に関する基本協定」について、今後も設計測量業務に関して更なる協力のお願いと、公共工事からみの事故が多いので、十分気を付けて業務を務めて頂きたいとのご挨拶があり、議事を進行した。

【当協会からの要望と提案】

- ① 財政局契約課ではHPで入札結果が閲覧できるようになっており、区役所・現局についても、HPにおいて入札結果の公表をお願いします。
また、全ての業務において最低価格の設定をお願いします。
- ② 委託業務契約時に「履行保証保険証書」を提出しているが、契約内容に変更が生じた際、契約変更手続きについての受注者への連絡が遅いことがあります。
その場合、保険会社への手続きに支障をきたすことがあるため、契約変更手続き並びに受注者への連絡を極力速やかに行うよう、お願いします。
- ③ 以前から、下水道推進およびシールド工法において、中心線測量が計上されておらず、受注者の負担となっている。
現在、設計と測量を分離して発注されているが、中心線測量の費用は、どちらにも計上されておらず、どちらが負担するか、常に業者間で問題となります。
縦横断の費用は、設計の現場作業に含まれると考えたとしても、中心線は別であり、費用が発生していることを認識して頂きたいと思います。
- ④ 財政局契約課発注業務では、業務委託成績評定が運用されていますが、全ての部局において評定が運用されているのでしょうか。
- ⑤ 街区基準点が多数亡失している現状から、早急な復元・復旧作業をお願いします。さらに保存管理の徹底を図って頂きたい。

【福岡市からの回答】

- 《契約課》HPでの閲覧について、区役所・現局については連携していないので契約課での限定となっているが、今後連携できるシステムとなるような方向性に向かっていくと考えています。
設計測量業務に関しては、最低価格の設定と公表を行っているが、管理監督業務、検討業務については、現状通りでご理解願いたい。
- 《道路下水道局》発注者側も時間が要する場合もあるのでご理解頂きたい。
手続きが遅れないよう適正な事務処理に努めてまいります。
《港湾局》変更が生じた場合、連絡をするように努めています。
《水道局》速やかに処理していくよう努めています。
- 《道路下水道局》シールド及び推進による工事は、地下作業であり、中心線測量（地上ポイントの設置）は必要ない為、中心線座標が作成されていれば良い。
縦断図作成の為の測定位置はオフセット又は座標による設定による場所を測定すれば良い。
設計上必要となる人孔位置等の現地打設は担当者で協議のうえ、作業を行ってほしい。
必要な場合があれば、設計変更で対応するようにしていきたいと思えます。
- 《契約課》平成24年4月1日以降の契約課発注の100万円以上の測量設計業務、地質調査業務に導入しております。
水道局・交通局でも実施しています。
評定結果を分析し、平成27年度より、優良企業表彰や、不適格業者を排除する制度を導入予定です。
成績評定対象業務において、成績評定が届いていない業務があれば、担当課に問い合わせてください。
また、契約課に問い合わせいただいても良い。
- 《住宅都市局》忘失等は工事等により判明しているが、予算措置・費用対効果等もあり、勘案させていただきます。
保存管理に対しては、制度の周知をしていきたい。

意見交換会抜粋 詳細は当協会HPに掲載



▲ 福岡市との意見交換会

福岡市設計測量業協会行政連絡協議会からの報告

行政連絡協議会委員長 尾川 昇

25.10.17 当協会顧問団長(福岡市議会議員)との打合せ
議題

1. 地場企業を優先する為の理由
 - ① 会員の増強(地場大手及び新規会員)
 - (イ) 増強の目標及び活動内容
 - ② 市測協の活動やボランティアについて
 - (イ) 活動状況の「見える化」を図る事
 - (ロ) 福岡市当局との活動状況

25.11.26 行政経験者との懇談会開催
議題

1. 地場企業の棲み分けについて
 - ① 現状及び登録の資格について

平成25～27年度福岡市登録業者【希望順位第1位】

福岡市登録業者名簿検索抜粋

業 種	福岡市内地場業者		合 計
	当協会会員	協会会員外	
土木設計	36 社	144 社	180 社
測 量	37 社	76 社	113 社

建設コンサルタント登録について

建設コンサルタント登録企業情報一覧抜粋

会員の建設コンサルタント登録	土木設計 29 社	測量 8 社	合計 37 社

土木設計の建設コンサルタント登録割合(市測協) 29/36社 80.5%

土木設計の建設コンサルタント登録割合(全体) 79/180社 43.8%

登録の資格について

会員アンケート抜粋

会員の有資格者内訳	延べ部門数	延べ人数
技術士登録 37 社	83	93 名
RCCM 27 社	93	148 名

※当協会、技術委員会において、会員より講師を推挙し、毎年「RCCM資格試験」取得支援を行い、有資格者の増加による技術の向上を図っています。

2. 地場企業としてのPRについて

- ① 会員の増強
 - (イ) 地場企業大手の勧誘 …………… 継続勧誘
 - (ロ) 新規会員の勧誘 …………… 継続勧誘
 - (ハ) 防災・まちづくりの提案等 …………… 福岡市職員による建設技術発表会等の参加
(当協会若手青年部)
 - (ニ) ボランティア等「見える化」のPR …… 青年部会等の技術者を養成する事(アンテナ役)
- ② 賛助会員・福岡市における行政経験者との協調
- ③ 建設コンサルタント登録別の研修会(行政の技術者の参加)

今回、当協会の顧問各位(福岡市議会議員)及び、行政経験者の方々に率直な意見をお伺いしたところ、市測協は今までのPRについて、物足りなさを感じるという意見が多く、もっと積極的にPRを行う必要性を感じとれた。

そこで、福岡市当局や市民に対してのアピールをもっと活発に行い、若手技術者の技術力向上を図るとともに、福岡市職員とりわけ技術職員との技術的交流を積極的に行うことが重要ではないだろうか。

福岡市の担当部局では、年に1回建設技術発表会が行われていることから、講習会、発表会等を協働で行うステージを設けて地場企業のPRが出来たら良いと思う。

我々は受注した成果品について、より高度で高品質の納品はエンドレスで向上させることが不可欠であることから、若手青年部を創設し、新進気鋭の技術者を大いに養成したいと思います。

平成25年度経営者研修会開催

10月18日、アークホテルロイヤル福岡天神にて、平成25年度経営者研修会を開催した。

第1部では、中央区に位置する福岡県管理の大濠公園(39.8㍓)と、福岡市管理の舞鶴公園(39.3㍓)の一体活用を目指す「セントラルパーク構想」の実現に向けた講演に、歴史や文化と憩いなどを重点に置いた整備に当協会員も一役を担うことが出来ればと構想を描いた。第2部の「イレギュラーバウンドはイレギュラーする前に捕る」では、何事も前向きに取り組んでいくことが述べられた。

講演 1

「セントラルパーク構想について」

福岡市住宅都市局みどりのまち推進部

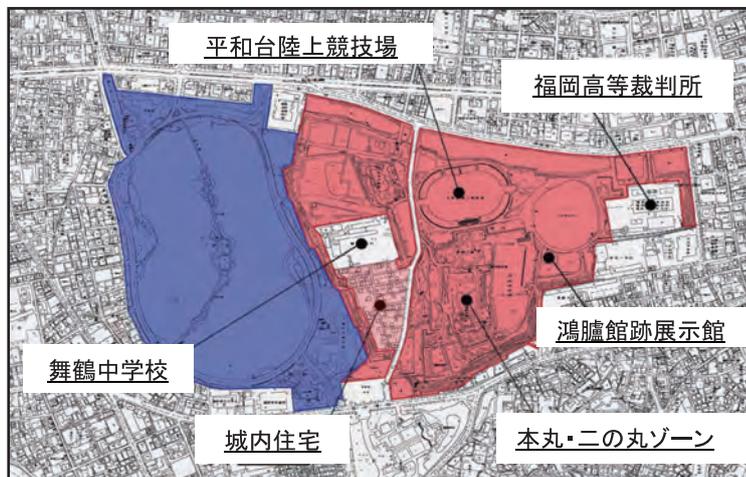
みどり政策課主査(舞鶴公園整備推進担当)

木下 憲行

《セントラルパーク構想》

福岡市都心に近い大濠公園、舞鶴公園一帯が、県民・市民の憩いの場としての機能と、歴史、芸術・文化、観光の発信拠点としての機能を兼ね備え、福岡の顔(セントラルパーク)としての都市の魅力を向上できるよう、大濠公園・舞鶴公園の一体的な活用を図り、緑と歴史・文化のにぎわい拠点づくりを進めるための構想です。

※福岡市HPより引用



▲ セントラルパーク構想の一帯

講演 2

「イレギュラーバウンドはイレギュラーする前に捕る」

(元RKB毎日放送(株)ラジオ局次長兼ラジオ編成業務部長)

クレッシェンド代表 山口 一雄

《イレギュラーバウンド》

野球やテニスなどで、ボールが思わぬ方向に弾むこと。



▲ セントラルパーク構想の講演

平成25年度技術講習会開催

9月25日、(財)福岡県地域福祉財団クローバープラザにて、平成25年度技術講習会を開催した。

福岡市道路下水道局の職員による出前講座と災害復旧及び測量に関する講演を参加者は熱心に聴いていた。

◆ 雨水整備レインボープラン

福岡市道路下水道局建設部

博多駅地区浸水対策室第1係

岩瀬 広継

博多駅地区緊急浸水対策事業『雨水整備レインボープラン博多』の一環として山王公園に山王1号雨水調整池(野球場を掘り下げ、貯留容量約13,000m³)、山王2号雨水調整池(グラウンド地下に貯留容量約15,000m³)を整備した。

◆ 災害復旧事業とは

(株)スリーエヌ技術コンサルタント

福澤 一博

◆ 災害支援活動に関して

(株)西部技術コンサルタント

松尾 涼二

◆ 用地測量の整合性について

用地測量委員会 (有)国土調査事務所

村田 嘉文

◆ 基準点測量について

基準点測量委員会 大正測量設計(株)

下田 浩二

◆ 電子国土の利用について

GIS委員会 (株)大高開発

向 秀幸

◆ 防音製品について

神鋼建材工業(株)九州支店 主管係長

坂田 敢



▲ 雨水整備レインボープランについての出前講座

平成25年度技能功労者表彰

11月27日、(株)高田工務所の高田裕三氏(64)に高島福岡市長(代読 大野副市長)より、平成25年度福岡市技能功労者として表彰状が授与された。

高田氏は、昭和47年より測量設計業務に従事し、以来41年間技術の修得と技能の研鑽を積み重ね精励し続けてこれ、これからも、後進の指導にあたってますます磨きをかけて頂きたいと思っております。

この度、当協会のご推薦を賜り、福岡市より、平成25年度福岡市技能功労賞を拝受いたしました。

数多くの優秀な技術者の中から、因らずも表彰の栄誉を賜り、当協会の上田会長、並びに、協会会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

大学卒業と同時に測量業に携わって、はや、42年になります。当時同級生は、みんなゼネコンへと就職し物を造るほうに進み、私だけ物を測るほうへ進みました。

少々さびしい思いはしましたが、その後、新幹線、高速道路などの物造りに携わることができ、昭和61年に(株)高田工務所の代表取締役役に就任し、現在に至ります。

我々の業界はまだまだ厳しい状況が続いておりますが、今後は今まで培った技術を次の世代へと受け継ぎ、微力ではございますが、業界の発展に貢献できますよう、頑張っていきたいと思っております。

(株)高田工務所 高田裕三



▲ 表彰を受けた高田裕三氏

測量部会からのお知らせ

技術委員会測量部会 村田嘉文

平成26年度 測量成果点検技術者 検定試験

測量成果点検技術者(旧名称:街区基準点復元測量成果点検技術者)の検定試験を行います。

- ・試験日:平成26年3月下旬頃
- ・講習時間:2時間
- ・試験時間:90分
- ・受験資格:測量士
- ・受験料:2,000円(教材費込)

測量成果点検技術者

道路工事等により、き損・亡失の恐れのある街区基準点を一時撤去し復元測量した成果を点検する者。

社会貢献活動

測量部会では、測量や地図に対する理解と関心を高めるために、小学校の5・6年生を対象に測量体験学習を、福岡国土建設専門学校の先生方と一緒に実施しております。

今年度は、博多区の三筑小学校6年生を対象に3月に予定しております。測量体験学習をきっかけに、一人でも多くの日本の将来を担う技術者が誕生することを願っています。

第33ボウリング大会開催

11月8日、前回の優勝チーム水谷建設工業(株)の始球式を皮切りにゲームを開始した。

試合では、豪快なストライクやスペアを出し、安定したフォームにより、初参加の(株)ジオテック技術士事務所チームが団体優勝を飾り、個人の部でも初参加のチームが上位を占め、団体戦では、優勝トロフィーとともに副賞が贈られた。

個人戦の発表では、敢闘賞から始まり、最後に残った優勝者には、会場から一段と歓声が上がリ、和やかに終了した。

成 績

○団体の部(1チーム3~4人編成 2ゲームスコアの平均点)

優 勝	(株)ジオテック技術士事務所	142.0点
準優勝	水谷建設工業(株)福岡支店	137.2点
第3位	(株)福岡ヤマックス	132.4点

○個人の部(2ゲームスコアの合計点)

優 勝	矢野 尚 [(株)ジオテック技術士事務所]	353点
準優勝	石丸正彦 [(株)ジオテック技術士事務所]	312点
第3位	坂本正志 [(株)旭建設コンサルタント]	302点



▲ 優勝した(株)ジオテック技術士事務所チーム

設計部会 36社

アジアエンジニアリング(株)	(株)アジア建設コンサルタント	朝倉コンサルタント(株)	(株)旭建設コンサルタント
エイコー・コンサルタンツ(株)	エコーエンジニアリング(株)	(株)エム・ケー・コンサルタント	(株)エムテックエンジニアリング
九州コンサルタント(株)	極水設計(株)	(株)クマガイ設計測量事務所	玄洋技術(株)
五光設計(株)	(株)サンコンサル	佐藤設計(株)	産業開発コンサルタント(株)
(有)シティ・シビル・コンサルタント	(株)昭和建設コンサルタント	(株)新世コンソーシアム	(株)スリーエヌ技術コンサルタント
(株)西部技術コンサルタント	ダン技術設計(株)	太洋建設コンサルタント(株)	(株)大陸総合コンサルタント
(株)拓研コンサルタント	第一総合技術(株)	(株)大建	(株)東洋技術コンサルタンツ
(株)トキワ・シビル	(株)都市計画設計事務所	都市企画センター(株)	(有)野田土木設計事務所
福岡建設コンサルタント(株)	(株)富士総合技術コンサルタント	(株)不動エンジニアリング	メック(株)

測量部会 37社

(株)アイエスプランニング	(株)アオイ	(株)アースプランニング	(株)イズミ
(株)イーディシー	井野測量設計	(株)エイティティ福岡	榮邁測量設計(株)
栄和測量設計(株)	(株)ガイア	春日総合技術(株)	基洲測量(株)
共和航業(株)	(株)九州技術協力	九州測量設計(株)	(株)コンテック
(有)光陽測量設計	(有)国土調査事務所	三栄測量設計(株)	(株)ジオ
新日本測量設計(株)	(有)セイワ測量設計	(株)測栄舎	(株)タイセイ技建
大正測量設計(株)	(株)高田工務所	(株)大高開発	大光技術コンサルタント(株)
大樹測量設計(株)	(株)デヴァイス藤原	(株)トーコン	(株)豊田工務所
(株)中村測建	西技測量設計(株)	福高総合技術コンサルタント(株)	明和技研(株)
芳野測量設計(株)			

賛助会員 18社

大野コンクリート(株)	(株)カクマル	(株)柏木興産本店	(株)九コン
(株)実測	(株)ジオテック技術士事務所	(株)シティプラン	日本乾溜工業(株)
日本地研(株)	日本ヒューム(株)福岡支社	福岡コンクリート製品協同組合	(株)福岡ヤマックス
福井コンピュータ(株)九州営業所	(株)松尾測機	松永測機(株)	(株)水上洋行
水谷建設工業(株)福岡支店	(株)ヤマウ		

お知らせ

【新入会】

- ・ダン技術設計(株) 代表取締役 小玉純士 (平成25年10月)
〒815-0032 福岡市南区塩原3丁目8-28 TEL 408-8821・Fax 408-8820
- ・(株)イーディシー 代表取締役 大野洋造 (平成25年10月)
〒810-0075 福岡市中央区港2丁目4-31 TEL 716-3611・Fax 716-7151
- ・日本ヒューム(株)福岡支社 支社長 外山慶一 (平成25年12月)
〒812-0034 福岡市博多区下呉服町2-29 TEL 283-5155・Fax 262-3013

【住所変更】

- ・(株)アイエスプランニング (平成25年11月)
〒813-0002 福岡市東区下原4丁目12-29 TEL・Fax 変更無